

受賞者名簿

第四十八回(令和六年度)

蘇峰会 静岡県書道展

主催 / 公益財団法人蘇峰会 静岡新聞社・静岡放送 駿府博物館

後援 / 静岡県 静岡県教育委員会 静岡市 静岡市教育委員会 静岡県書道連盟

ご挨拶

春暖の候ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨年は、公益財団法人「蘇峰会」が財団として復活してから六十周年の節目を迎えました。十一月には、様々なご支援をいただき、記念事業を開催することができました。また主要事業である「蘇峰会静岡県書道展」が、関係各位のご協力を賜り今年も開催できましたことに感謝いたします。

四十八回目を迎えたこの書道展は、徳富蘇峰先生の偉業を顕彰し、あわせて青少年の健全育成を図るとともに、県書道界の発展に寄与することを目的に実施しております。

今回は県内の幼稚園児、小学生、中学生、高校生、一般の部に合わせて二千五百六十六点の作品が寄せられました。県書道連盟会長をはじめ四先生による審査会で、この中から大賞五十五点と入賞作品二百四十二点が決定しました。

ここに大賞作品と優秀賞、団体奨励賞の名簿を掲載いたします。皆さまの力作をぜひご覧ください。

令和七年三月吉日

公益財団法人蘇峰会代表理事 大石 剛

第48回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

徳富蘇峰賞 二六六

山下 陽向 (静岡市立大里西小学校二年)



山崎 紗愛 (静岡市立葵小学校三年)



後藤 美緒 (島田市立初倉小学校五年)



後藤 怜 (島田市立初倉中学校三年)



横山 陽南 (浜松学芸高等学校二年)



小石川 清風 (浜松市)



第48回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡県知事賞 ■ 二点

藤岡 かや (浜松学芸高等学校一年)



■静岡市長賞 ■ 二点

鍛冶澤ひなた (静岡市立長田西中学校二年)



■静岡県教育委員会教育長賞 ■ 二点

飯田 いち花 (静岡市立田町小学校一年)



西川 結菜 (静岡市立中島小学校五年)



内山 さゆり (浜松市立新津中学校一年)



第48回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡市教育長賞 ■ 〓二点〓

天野 衣都 (静岡市立清水有度第二小学校四年)



山崎 結愛 (静岡市立葵小学校六年)



朝倉 綾音 (浜松修学舎高等学校一年)



■蘇峰会賞 ■ 〓五点〓

納本 雅士 (静岡市梨花幼稚園)



渥美 寧心 (島田市立初倉小学校三年)



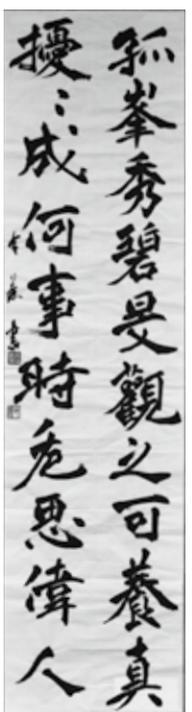
寺田 優美 (静岡市立森下小学校六年)



市川 紗季 (静岡大学教育学部附属島田中学校二年)



高塚 令倉 (牧之原市)



第48回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡新聞社・静岡放送社長賞 ■ 〓 五 点 〓



川田 彩葉 (島田市立初倉小学校四年)



佐伯 一花 (静岡市立清水庵原小学校五年)



築地 芽生子 (焼津市立大井川中学校三年)



谷高 李緒 (浜松市立高等学校二年)



賀茂 翔龍 (浜松市)

■駿府博物館長賞 ■ 〓 五 点 〓



望月 天水 (静岡市立由比小学校二年)



神田 透牙 (島田市立初倉南小学校三年)



志村 颯太 (静岡市立清水袖師小学校五年)



中村 さくら (島田市立初倉小学校六年)



豊田 愛希 (浜松学芸高等学校一年)

第48回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡県書道連盟会長賞 ■ 二五点■

堀内 咲江（静岡市立葵小学校四年）

晴れた空
四年 堀内 咲江

谷 茉有子（静岡市立横内小学校五年）

前に進む
五年 谷 茉有子

築地 悠生子（焼津市立大井川東小学校六年）

広い世界
六年 築地 悠生子

堀池 ころろ（静岡市立服織中学校一年）

大地に立つ
一年 堀池 ころろ

奥山 哲也（静岡市）

白雲の行方はどこ
仰き見よ 雲の松風と ひと答へ 年哲也

■静岡県書道連盟賞 ■ 二七点■

加藤 直輝（静岡市立田町小学校二年）

なかよし
な おき

近藤 莉瑚（藤枝市立岡部小学校三年）

ひろい心
三年 近藤 莉瑚

天野 心緒（静岡市立中島小学校四年）

晴れた空
四年 天野 心緒

滝 美羽（静岡市立大里西小学校六年）

広い世界
六年 滝 美羽

小林 愛歩（静岡大学教育学部附属島田中学校3年）

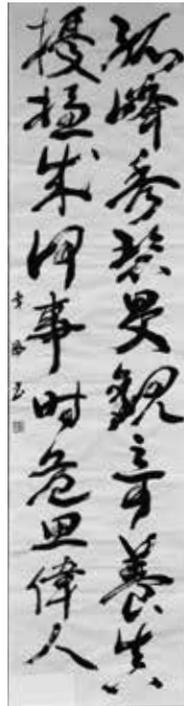
夢への挑戦
三年 小林 愛歩

第48回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

鈴木 実穂 (磐田南高等学校二年)



和田 幸風 (富士市)



審査委員会賞 ■ ■七点■

大石 咲凜 (静岡市新富町こども園)



山田 紘史郎 (静岡市立大谷小学校二年)



宮本 美佑 (浜松市立葵が丘小学校三年)



大石 陽 (静岡市立富士見小学校四年)



半田 心奏 (掛川市立西郷小学校五年)



第48回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

八木 優愛 (浜松啓陽高等学校二年)



石川 星淵 (富士宮市)



■奨励賞■ 二七点

村下 心乙 (静岡市立宮竹小学校一年)



米澤 明莉 (焼津市立豊田小学校二年)



鈴木 花埜 (磐田市立竜洋西小学校三年)



須山 悠大 (浜松市立神久呂小学校四年)



井谷 美月 (東海大学付属静岡翔洋小学校五年)



第48回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

福川 大珠 (浜松市立赤佐小学校六年)



鈴木 真麻 (浜松学芸高等学校二年)



■団体奨励賞■ 〓四団体〓

琴花書道教室 (静岡市)

金子書道教室 (浜松市)

えびな書道教室 (静岡市)

紅雪書道塾 (静岡市)

■優秀賞■ 二百四十二点

〔園児〕二一点

市川 紗帆

〔小学一年〕二十三点

足立 寧々 藤田 裕心

保崎 啓裕 重森 千莉

野秋 朋希 野秋 和希

塚本 七香 毛塚 滯

田畑 たね 澤田 彩花

中村 叶音 山下 鈴葉

澤村 佳澄

〔小学二年〕十八点

渥美 瑛十 青嶋 成昌

松本 華和 山川 蒼翔

中村 静夏 大塚 比呂

大塚 和陽 村松 舞那

滝川 紗愛依 池上 采良

近藤 菜凧 猿田 のん

宇野 瑛翔 岩ヶ谷 柚希

内野 匠海 池上 遥人

板倉 里帆 依田 ほの香

〔小学三年〕二十九点

足立 慶史郎 村野 由梧

今村 あかね 萩原 璃咲

久保田帆乃花 鍛治澤 一政

長谷川桜千代 鈴木 音葉

川島 莉瑚 小池 百恵

藤田 実玖 島 里菜

小澤 蒼羽 大瀧 桃李

齋藤 由花子 笹谷 月乃

渡邊 紗咲 花村 奈月

勝又 綾子 永塚 望愛

山田 彩 小川 航生

大石 珠望 野崎 彩心

河村 美央 榊原 琉介

石田 泰輝 鈴木 叶夢

藤井 柑那

〔小学四年〕二十七点

横田 柚香 樋口 真維子

中村 向葵 安形 美月

渡邊 結 赤嶺 日咲

鹿又 望菜 渡邊 由惟

吉光 藍子 藤森 雪

大倉 悠稀哉 鈴木 珠友

小関 楓花 明正 彩乃

山田 陽依 鈴木 日菜子

加藤 翼 堀池 いろは

山本 皇羽 海野 慧多

竹内 美沙希 渡邊 未来

山本 葵 高松 結乃

松井 梨胡 中村 咲

八木 青翔

〔小学五年〕二十四点

宮口 芽唯 仲山 和花

立田 芽唯 足立 瑛太郎

中村 優珠 山崎 姫和

中島 杏 金森 知優

府川 楓 松永 葵

青島 蓮奈 賀川 愛彩

福田 菜々 杉崎 杏

田形 和花 内野 愛心

山崎 桜悠 木村 安那

白石 和奏 小林 瑞稀

望月 莉暖 村上 月穂

板倉 直哉 市原 芽琉

〔小学六年〕三十二点

村松 メイ 多田 夏葉

石橋 美空 木下 莉花

行木 恵太郎 森田 愛菜

水野 七菜子 鍛治澤ひかり

三浦 優 高岡 柏斗

高木 まない 杉田 理菜

天野 佑花 関塚 卓巧

榊川 凜々花 永井 美沙

岡田 莉乃 三國 莉子

鈴木 夏奈 長谷川 菜緒

山口 すみれ 中村 恵麻

季高 琉愛 池田 あかり

柿田 智稀 大村 心花姫

保坂 花音 渡邊 暖人

松本 奈々 遠藤 市華

河野 花歩 山下 結愛

【中学二年】一九点〇〇

田平 雄飛 奥津 美海

神田 采耶 田島 凜子

八木 愛温 松原 里紗

山河 美琴 山田 玲寿

澤入 咲希 岩田 莉子

小倉 美月 田中 葵

大瀧 楓凜 遠藤 里咲

長谷川 莉乃 竹内 愛望

佐々木 莉子 西川 陽菜

望月 麻央

【中学二年】一十八点〇〇

菅原 爽良 鈴木 蒼唯

池田 明奈 横山 晴乃

掬池 恵光 中村 彩七

水野 俊之介 真田 莉里花

近藤 陽葵 鈴木 唯乃

山田 結音 杉山 結愛

田中 遥都 才茂 弘一

遠藤 玲奈 金谷 美紅

常盤 一華 望月 結暖

【中学三年】一十一點〇〇

北島 愛奈 山田 晏寿

鈴木 美羅 坪井 優奈

山河 椿 佐野 葵彩

奥田 久美 山崎 凜桜

田中 茉莉 山田 慶喜

山田 優那

【高校一年】二十二点〇〇

白井 響 算用子 亜海

鈴木 梨愛 高橋 結愛

櫻田 杏花 小関 瞬

渡邊 莉 佐藤 ひなた

望月 柚里花 才茂 花歩

石切山 千尋 鈴木 海奈

鈴木 優奈 中村 子穂

鈴木 大雅 鈴木 伶采

相川 愛莉依 伊藤 百花

岡本 ゆず 小松 いる茉

小松 由芽 齋藤 彩雪

【高校二年】二十点〇〇

栗田 埜暖 澤木 千温

内藤 乃愛 渡邊 莉央

飯田 真央 岡田 梨里

佐藤 綾祐 前島 梨央

村松 弘啓 西村 音羽

【高校三年】一十二点〇〇

細川 叶夢 中村 実李

【一般】一十六点〇〇

加藤 由華 藤田 景扇

杉山 碧彩 神原 潮香

長谷 緑風 高田 晶子

成田 佳鐘 松林 澄江

糠谷 瑞穂 相模 葉月

中村 瞬陽 富田 仁美

深澤 昌子 若林 千恵子

萩原 悠香 近藤 粹月

第四十八回蘇峰会静岡県書道展応募者状況

【応募総数】

一一五六点

【入賞数】

二九七点

(大賞)

五五点

(優秀賞)

二四二点

【応募内容】

| | |
|------|------|
| 園児 | 二三点 |
| 小学一年 | 二六六点 |
| 小学二年 | 二六七点 |
| 小学三年 | 二六七点 |
| 小学四年 | 二四二点 |
| 小学五年 | 一三七点 |
| 小学六年 | 一三九点 |
| 中学一年 | 一六一点 |
| 中学二年 | 一三三点 |
| 中学三年 | 九二点 |
| 高校一年 | 一八七点 |
| 高校二年 | 九四点 |
| 高校三年 | 二六点 |
| 一般 | 一五二点 |

審査委員

審査委員長

静岡県書道連盟会長

是永

尚志（静岡市）

審査委員

静岡県書道連盟顧問

大谷

青嵐（浜松市）

審査委員

静岡県書道連盟顧問

大石

大梅（浜松市）

審査委員

静岡県書道連盟副会長

田代

香桃（浜松市）

徳富蘇峰略歴

一八六三年（文久三年）〜一九五七年（昭和三十二年）。肥後国（熊本県）水俣に生まれる。本名猪一郎。一八八六年に上京、翌一八八七年には民友社を設立し、雑誌「国民之友」を創刊。世界の新しい政治・経済・法律・思想・文学などを率先紹介した。一八九〇年（明治二十三年）「国民新聞」を刊行し、社長兼主筆として言論界を主導。終生の事業に「近世日本国民史」（全百巻）の著述がある。一九四三年（昭和十八年）文化勲章受章。また、静岡県ともゆかり深く熱海伊豆山の晩晴草堂で晩年を過ごし、ここで九五歳の天寿を全うした。生前こよなく愛した富士山麓、御殿場市の青龍寺には分骨がなされている。同寺本堂の前庭や静岡市清水の杉原山などに詩碑がある。また、漢詩集「富士八十首」の詩趣は青龍寺で得たといわれる。静岡・清水にも来遊し、『烟霞勝遊記』に紀行文「静岡より久能」がある。



蘇峰会静岡県書道展

明治・大正・昭和と三代を通じ、先覚ジャーナリスト・歴史家として足跡を残した徳富蘇峰の偉業を顕彰し普及する事業として、蘇峰会・静岡新聞社・静岡放送・駿府博物館が主催する書道展。

日本を愛し、日本民族の将来を憂え、文章報告に尽くした徳富蘇峰の遺志を心ある人々に再認識してもらい、また書道を通じて青少年の健全な育成をはかり、同時に書道の発展に寄与することを目的として行っている。

